

令和２年度秦野市表丹沢野外活動センター 清掃委託業務（長期継続契約）仕様書

1 業務概要

この業務は、秦野市表丹沢野外活動センターにおける衛生の管理、美観の保持及び耐久性の向上を目的とする。本業務の委託を受けたものは、関係法規を遵守し、清掃効果を十分発揮するよう、適性かつ経済的に業務を遂行しなければならない。

なお、清掃方法についてはこの仕様書のほか必要に応じて素材に最適の方法を選択するものとする。

2 委託場所

秦野市表丹沢野外活動センター（秦野市菩提２０４６番地の５）

3 契約期間

令和２年８月１日から令和５年７月３１日まで

4 作業時間

午前８時３０分から午後５時まで

※最低２名以上での対応とすること

5 日常清掃

(1) 作業日数（総日数５１０日）

ア ７月及び８月・・・月１回の休館日を除く毎日（３０日）

イ ９月・・・施設管理者の指定する２０日

ウ １０月から６月・・・１箇月につき施設管理者の指定する１０日

※ 利用状況に応じて協議し、１箇月の作業日数を変更することができる。ただし、総日数を変更することはできない。

(2) 床清掃（風呂棟除く）

床清掃は床材に応じて次の方法で行う。

ア 掃き掃除・・・ダストモップ等で塵やホコリを取る

イ 吸塵清掃・・・真空掃除機により清掃する

ウ 水拭清掃・・・濡れモップ等で拭きあげる

エ 乾拭清掃・・・静電気除塵具等で除塵する

(3) 床以外の清掃（風呂棟除く）

ア 窓ガラス・・・手の届く範囲の窓ガラスをタオル等で乾拭き又は水拭きする。

イ 備品・・・タオル等でホコリを取り、汚れている場合は適正洗剤等を用いて除去する。

ウ ごみ箱及び灰皿・・・ごみ箱のごみ及び灰皿の吸殻等を収集し、処分する。容器が汚れている場合は洗浄する。

エ 金属部分・・・適正洗剤、研磨剤等を用いて磨き上げる。

オ 壁、床のシミ抜き・・・簡易なシミ抜き、補修を適宜行う。

カ 扉拭き・・・扉、ガラスドアを拭き、汚れの程度に応じて適正洗剤を用いて拭く。

キ 手すり、電気スイッチ・・・タオル等でホコリを取り、汚れの程度に応じて適正洗剤を用いて拭く。

ク 下駄箱・・・汚泥、ホコリ等を取り除き、清潔な状態に保つ。

ケ エレベーター・・・扉周り及び室内をタオル等で拭きあげる。

コ 衛生消耗品補充・・・トイレットペーパー、水石鹼を点検し、補充する。

サ 鏡拭き・・・クロス等で拭く。汚れがある場合は適正洗剤を使用する。

シ 流し台及び浴槽・・・適正洗剤を用いて洗浄する。金属部分はタオル等で磨き上げる。

ス 洗面・・・洗面及び水道蛇口のこすり洗いをし、汚れを除去する。

セ 便器清掃・・・適正洗剤を用いて洗浄する。仕切り壁も点検し、汚れがあれば拭き取る。

ソ 玄関マット・・・泥を落とし、マット下の塵、土砂を除去する。

タ 換気扇・・・室内の24時間換気口について、タオル等で表面のホコリを除去する。

(4) 風呂棟

ア 浴槽

(ア) お湯を抜いた後、適正洗剤にて洗浄作業を行う。

- (イ) 特にぬめり等のある箇所は十分な洗剤洗浄を行う。
- (ウ) 洗浄後は、清水で十分に洗剤を取り除く。
- (エ) 浴槽周りについては、スポンジ等に洗剤分を含ませ手作業により同様の作業を行う。
- (オ) 清掃終了後は、お湯張りを行う。

イ 浴室

- (ア) 床面部分は浴槽と同様の作業を実施する。
- (イ) カランはスポンジ等に適正洗剤を含ませ手洗いで汚れ・ぬめりを取り除き、その後は清水で十分に洗剤分を取り除く。
- (ウ) 立面部分については、タオルにて拭き上げる。
- (エ) 排水口は蓋を取り除き、髪の毛等を取り除くと共に、排水口のぬめり等を除去する。
- (オ) 洗面器は、スポンジ等に適正洗剤を含ませ手作業により汚れ・ぬめりを取り除き、清水で十分に洗剤分を取り除く。
- (カ) 必要に応じ、次亜塩素酸ナトリウム溶液で除菌する。
ただし、臭いの残留や錆には注意する必要があるため、担当者と協議の上、実施する。

ウ 脱衣室

床面は掃除機にてごみを取り除き、その後固く絞ったモップにて水拭きする。

エ 脱衣ロッカー及び靴ロッカー

- (ア) ロッカー内の忘れ物等を確認し、忘れ物があつた場合は、担当者に引き渡す。
- (イ) 内部を水拭きしたあとに、除菌水により消毒を行うこと。

オ 洗面

洗面及び水道蛇口のこすり洗いをし、汚れを除去する。

カ トイレ

- (ア) 便器の清掃をする。
- (イ) 床面は掃き拭き清掃を行う。

キ 正面玄関

- (ア) ガラスを水拭き後乾いたタオルで拭き上げる。
- (イ) 床面は掃除機にてごみを取り除き、その後固く絞ったモップにて水

拭きする。

ク ごみ箱

ごみ箱のごみ等を収集し処分する。容器が汚れている場合は洗浄する。

ケ 扉拭き

扉、ガラスドアを拭き、汚れの程度に応じて適正洗剤を用いて拭く。

コ 手すり

タオル等でホコリを取り除く。

サ 衛生消耗品補充

トイレトペーパーを点検し補充する。

シ 玄関マット

泥を落とし、マット下の塵、土砂を除去する。

(5) その他

ア 宿泊者のいる部屋については、施設退出後速やかに清掃を行うものとする。

イ 発注者が必要と認める箇所については、発注者が用意する除菌水（微酸性次亜塩素酸水）等を使用し除菌作業を行うものとする。

6 定期清掃（床等）

(1) 作業日

5月、7月、9月、12月及び3月のそれぞれの月の中で施設管理者の指定する日に実施する。

(2) 作業基準

ア 風呂棟

浴室及び浴槽は、適正洗剤を使用し、ポリシャーによる洗浄をする。

窓ガラスは、適正洗剤にて洗浄し、タオル等で乾拭きする。

イ 八角の館

床材の特性に最適なクリーニング手法を用いて全面清掃を行う。

実施回数は、年1回とし、9月の定期清掃時に行うものとする。

ウ 風呂棟、八角の館以外（いろり棟（昔の生活学習館）は除く）

床材の特性に最適なクリーニング手法を用いて全面清掃を行い、床材に応じたワックス掛けを行う。

7 特別清掃

(1) 作業日

1 2月中、施設管理者の指定する日に実施する。

(2) 作業基準（全棟共通）

ア 窓ガラス・・・ガラス用洗剤で表面を拭い、スクイジーにより汚水を除去する。窓枠についた汚れをタオル等で拭き取る。網戸の汚れを水洗い等で除去する。

イ 照明器具・・・カバー付のものは取り外し、適正洗剤を用いて管球、反射板、カバーなどの汚れを除去し、水拭きして仕上げる。

ウ 換気扇・・・適正洗剤で汚れを除去し、水拭きして仕上げる。

エ 高所除塵・・・通常は目に触れない高所に溜まったホコリ等を除去する。

8 負担の範囲

業務の実施に当たり必要となる清掃用資機材は、衛生消耗品を含め受託者の負担とする。ただし、業務の実施に必要な電気、ガス、水道等の使用料を除く。

9 作業計画書及び報告書

受託者は日常清掃、定期清掃及び特別清掃に着手する前に作業計画書を施設管理者に提出しなければならない。また、日常清掃については日報を作成し、月に一度作業報告書を提出すること。また、定期清掃及び特別清掃については実施ごとに作業報告書を提出すること。

10 業務従事者の届出

受託者は、業務の遂行に当たり、本業務を十分に履行しうる人員を確保し、業務責任者及び業務担当者について、その住所、氏名を記した書類を提出しなければならない。

11 注意事項

- (1) 建物の破損等を発見した場合は、速やかに施設管理者に報告する。
- (2) 清掃に際し移動した備品類等は、清掃終了後速やかに元の場所に戻す。

- (3) 部屋等の鍵を使用する場合は施設管理者の承認を得た上で使用し、使用後は速やかに返却する。
- (4) 作業実施に当たっては、利用者及び職員等に支障のないようにすること。
- (5) 作業従事者に新型コロナウイルス等の感染や濃厚接触の疑いが判明した場合は、保健所等の指導に従い、自宅待機をはじめ、適切な措置を講じるとともに、速やかに発注者に報告すること。また、感染拡大措置のため、契約履行の一時中止が必要と判断したときには、発注者に申し出ること。

12 その他

この仕様書に定めのない事項及びこの仕様書に関して疑義が生じた場合は、発注者及び受注者が協議して定めるものとする。